

2026年度 地域課題PBL 合同成果報告会

信州の未来を共に創る、
若者たちの「問い」と「実践」

信州大学、長野大学、佐久大学では、文理横断の学びを通じて地域活性化を担う人材を育成する教育プログラム「ShinXiaプログラム」を構築しています。今回の成果報告会は、学生が企業や自治体など地域の皆様とともに取り組んできた課題解決のプロセスと、その成果を共有する場です。

要
事前予約
無料

10.28 (水)
14:40-17:50



会場

第1会場

信州大学 松本キャンパス
東洋計器講義室(20番教室)

第2会場

信州大学 長野キャンパス
E8棟ものづくり拠点

第3会場

長野大学
4号館 303 ICT演習室

第4会場

佐久大学
6号館6101教室

第5会場

信州大学 上田キャンパス
10番講義室

オンライン

Zoomウェビナー



プログラム

第1部

地域課題PBL 代表学生による成果発表
14:40-16:10

第2部

パネルディスカッション
「地域課題PBLの学びと成果、そして展望」
16:20-17:50



聴講対象者

地域企業・自治体、一般学生、
教職員など、どなたでも
ご参加いただけます。

※全国の大学等へオンライン中継あり

地域企業・
自治体の
皆さま歓迎!



参加登録 締切:2026年10月25日(日)

参加登録方法や講演者情報、
プログラム詳細はWebページにて
順次更新いたします。

<https://sparc.nagano.jp/news/2771/>



申し込みはこちら



お問い合わせ

SPARC推進本部事務局(信州大学学務部学務課内)

TEL:0263-37-3196 メール:sparc@shinshu-u.ac.jp

<https://sparc.nagano.jp/>

主催:



共催:一般社団法人信州アライアンス(大学等連携推進法人)

事業協働機関:長野県、長野県経営者協会、八十二長野銀行、
長野工業高等専門学校

地域課題PBL合同成果報告会プログラム

第1部

地域課題PBL

代表学生による成果発表

14:40-16:10

- 14:40- あいさつ・概要説明
- 14:45- PBL成果発表(各15分×4テーマ)
 - 概要説明
 - 各コースの代表チーム発表
 - 質疑・コメント
- 15:45- 総評

第2部

パネルディスカッション

地域課題PBLの取組について

16:20-17:50

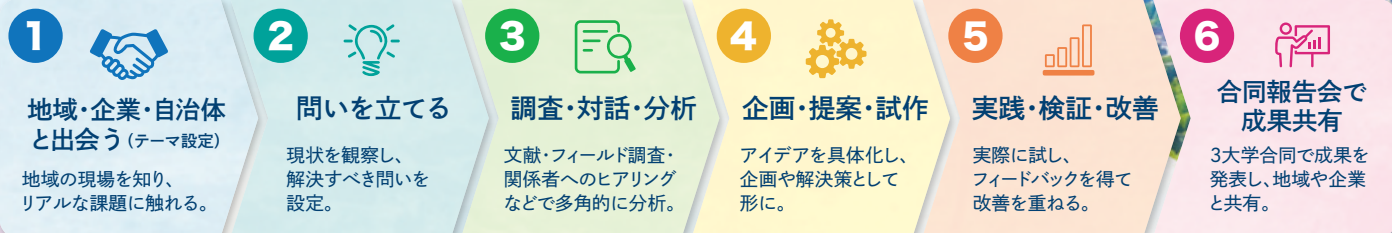
- 16:20- 3会場での分科会
学生 × 企業・自治体(メンター)
× 協働機関 × 教員による議論
- 17:20- 意見集約・全体会・総評
- 17:50

地域課題PBL(Problem-Based Learning)とは?

信州大学・長野大学・佐久大学が連携する文理横断型の
地域活性化高度人材育成プログラム「ShinXia(シンシア)」における、3年次の科目です。
教科書上の学びにとどまらず、地域の自治体や企業が抱えるリアルな「課題」をテーマに、
学生自らが「問い」を立て、調査・対話・試行・提案を重ねることで、
信州を牽引する実践的な課題解決力(課題発見力・解決力・対話力)を養います。

共に学び、
共に創る、
信州の未来

地域課題PBLの進め方 - 地域とともに、6つのステップで課題解決へ -



5つのPBLコース

Aコース 長野大学



大規模・
アクティブラーニング型

企業や自治体を大学に招き、大人数のアクティブラーニングを実施。グループワークを通じて課題解決策を多角的に探究・発表します。

Bコース 信州大学 経法学部



データ起点の企画提案型

(株) インテージテクノスフィアと協働し、実データを用いたマーケティング分析から、大学生の就活支援などの企画提案力を養います。

Cコース 信州大学 工学部



ものづくり提案型

3D CAD(Tinkercad, Blender)による3Dモデリングや、3Dプリンター等を用いたデジタルファブリケーションを通じて、アイデアをプロトタイプとして具現化します。

Dコース 信州大学 繊維学部 (令和8年度開講)



地域魅力発信型

上田地域を舞台に、自然・観光・文化、さらには発酵や絹などの地場産業を学習。映像制作や3D CADを駆使し、地域活性化を促すコンテンツを創出します。

Eコース 3大学合同集中



横断テーマ・フィールド型

混成チームが地域へ飛び出し、実際の企業・地域課題の構造化から具体的な企画立案までを不定期・集中型で実践します。